

水の循環とは？

太陽のエネルギーで温められた海水は蒸発して雲になり、雨や雪となって地上に降り注ぎます。そして川へと流れた水は浄水場でおいしい飲み水になり、家庭などへ運ばれます。使用されるなどして汚れた水は水再生プラザできれいにされ、また川に戻り、海へ運ばれます。この繰り返しを「水の循環」といいます。

雨・雪

水蒸気

海

放流

水再生プラザ

集まった下水をきれいな水にし、再び川へ返す施設です。

6ページで詳しく解説！

市内の水再生プラザで1日に処理する水の量
→25mプール約3千杯分！
※約100万㎡

札幌の水って、どうしておいしいの？

札幌の水道水の水源は、支笏洞爺国立公園などの豊かな森に囲まれています。水源の元となる雨や雪解け水が森林の地中を通る時に、ミネラルを適度なバランスで含むようになることが、札幌の水道水のおいしさの理由です。おいしさの目安となる数値は下表のとおりです。

水質項目 (mg/L)	内容・特徴	水質の 目標値	札幌市の 水道水
残留塩素	消毒効果を維持するために蛇口から出る時点で0.1mg/L以上が必要。高すぎるとカルキ臭を感じやすくなり、風味を損なう。	1以下	0.46
遊離炭酸	適量で爽やかな味を与える。多いと炭酸水のように刺激が強くなる。	20以下	2.2
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	水に渋味がつき風味を損なう。	2以下	0.6
カルシウム・マグネシウム等（硬度）	主なミネラル分であるカルシウム・マグネシウムの含有量。低いとクセが少ない。	10～100	39
蒸発残留物	適量でコク・まろやかさを与える。多いと苦味・渋味が増す。	30～200	100

※札幌市の水道水の数値は、令和7年度の白川浄水場給水栓水の平均値

暮らしを支える

水道・下水道

私たちが毎日当たり前に使っている「水」。今回は、水源から家庭へ安全な水を届ける「水道」と、下水をきれいにし自然へ返す「下水道」の仕組みのほか、10月からの下水道使用料の改定についてお伝えします。

詳細 水道に関することは水道局企画課 ☎211-7014

下水道に関することは下水道河川局経営企画課 ☎818-3452

ダム

川の水を蓄えておく、水道水の大切な水源です。市内には「豊平峡ダム」と「定山溪ダム」という2つの大きなダムがあります。この豊かな水源のおかげで、札幌は過去に水不足で困ったことがありません。

定山溪ダム

豊平峡ダム

配水池

水道水を一時的にためておく施設です。

浄水場（市内5カ所）

川の水をきれいにし、私たちが安心しておいしく飲める水道水をつくる施設です。

4ページで詳しく解説！

市内の浄水場で1日につくる水の量
→500mlペットボトル約10億本分！
※約50万㎡

配水管

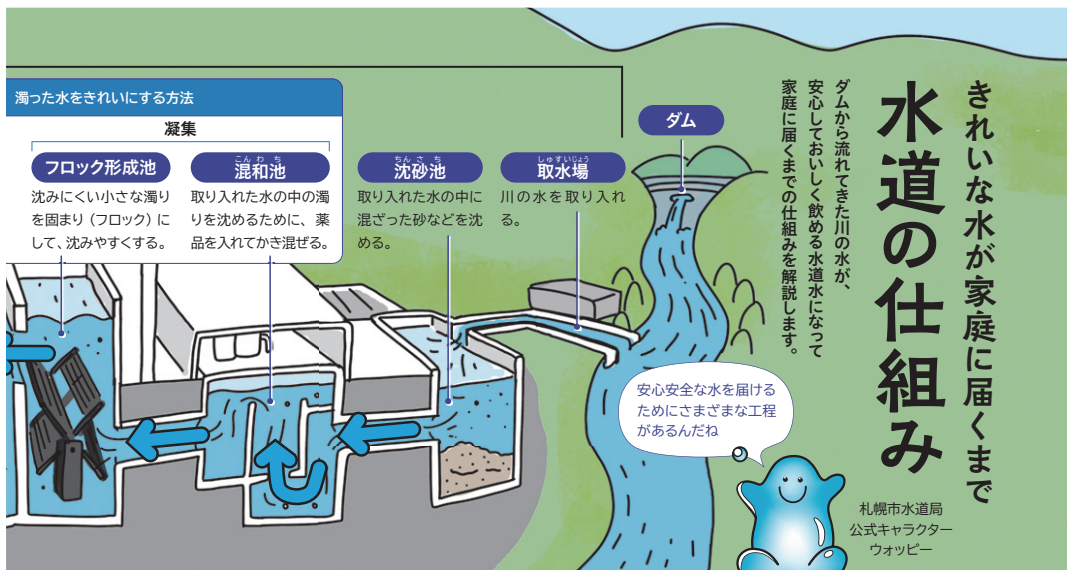
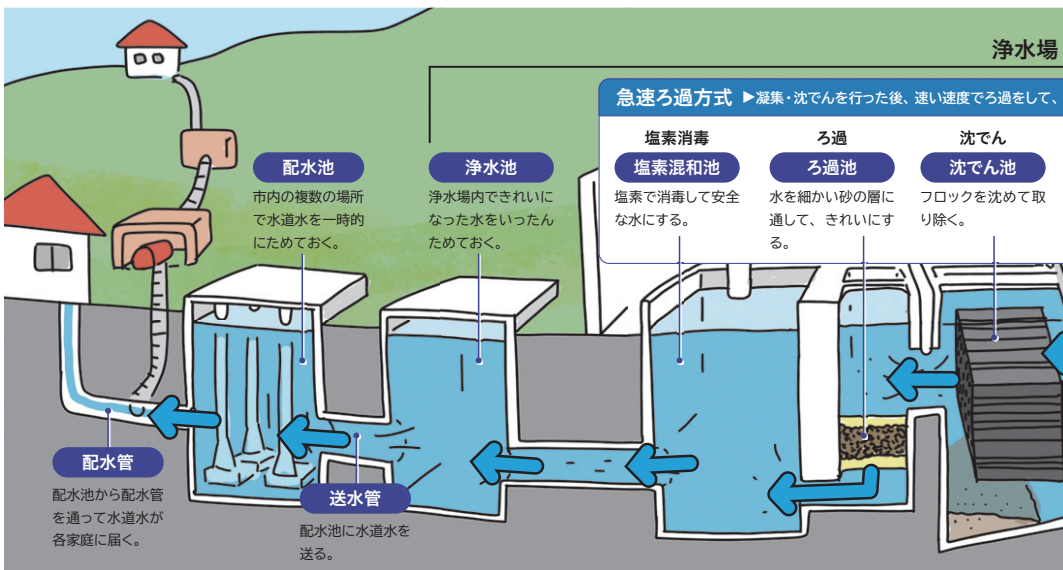
浄水場でつくられたきれいな水道水を、家庭などへ送り届けるための管です。市内に、約6,000km（札幌～インド間の距離に相当）が張り巡らされています。

下水道管

家庭などから排出された下水を集め、水再生プラザへ運ぶための管です。市内に、約8,300km（札幌～ロサンゼルス間の距離に相当）が張り巡らされています。

5ページで詳しく解説！

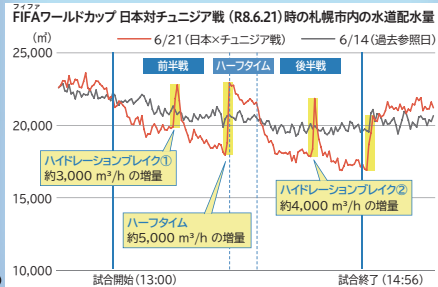
6ページで詳しく解説！



▲音聴調査の様子。路上の仕切弁に「音聴棒」を当て、音を聴いています

知っていますか？ サッカーワールドカップと水の関係

市民の関心が高い番組が配水量に影響を及ぼすことも。今年のサッカーワールドカップでも、試合中はトイレなど水の使用を抑えていた人たちが、ハーフタイムや試合終了直後に一斉に水を使ったことで、配水量が跳ね上がりました。



9/26(土)、27(日)には水道の仕組みが楽しく学べる「水道記念館秋まつり」を開催！
詳細は14ページをチェック！

異常は「耳で確認」し、汚れは「消火栓から洗浄」する

配水管から水が漏れると、地盤が緩み道路が陥没する危険があるため、配水管の漏水調査を行っています。調査員が「音聴棒」と呼ばれる機器を使い、路上の消火栓や仕切弁、各家庭の水道メーターなどで漏水の音を確認しています。また、消火栓から水を流し、管内を洗浄する作業も行っています。

市内の配水管を、優先順位をつけて計画的に地震に強い管へ入れ替える工事を行っています。また、管を長く使い続けるために、腐食の原因となる土や水が直接管に触れないようにポリエチレンスリーブを巻くなどの対策を行い、使用目標年数を100年と設定しつつ、管の状況に応じて更新を進めています。

飲み水を届ける配水管

給水課
齊藤職員



配水管を100年
使い続けられるように

魚の動きや人の感覚などを使って水質を監視

川の水の状態が日々変わる中でも常に安全な水道水を届けるため、浄水場ではコンピュータ制御による集中管理システムのほか、水質の変化に敏感なヤマメの動きを監視

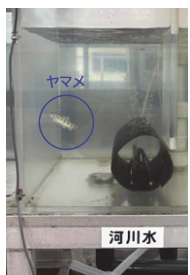
ます。

▼中央管理室では職員が常駐し、施設や水質の状況を監視しています



白川浄水場の段階的な改修

白川浄水場は、市内最大の浄水場ですが、耐震性能の不足や経年劣化のため、段階的に改修を進めています。また、今よりも標高の高い位置に新たな取水場を建設し、自然の力で水を浄水場に流すことでエネルギー使用量の削減を目指します。



▲水質の変化に敏感なヤマメの動きから、取水した水に異常がないか判断します

したり、職員が1時間ごとに水のおいしさを嗅ぐなど、機械だけに頼らず、魚の動きや人の感覚も使って水質を監視しています。



飲み水をつくる浄水場

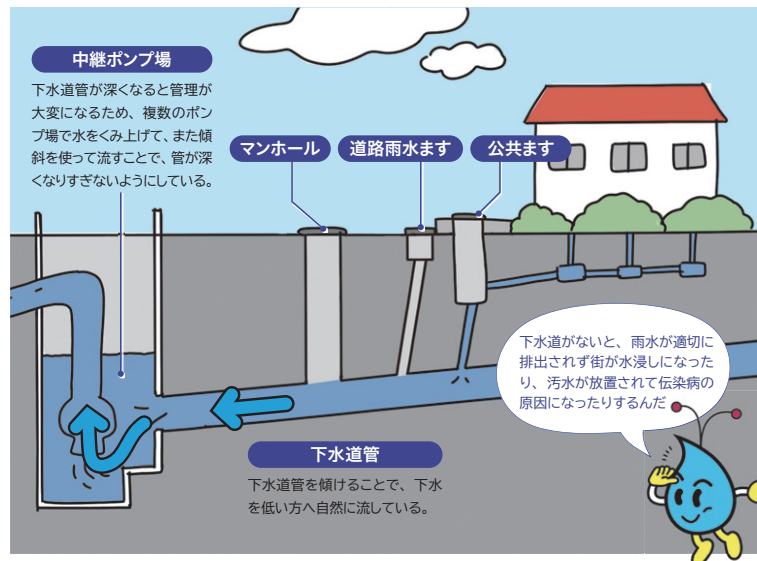
白川浄水場
熊谷職員



下水をきれいにして自然に返す 下水道の仕組み

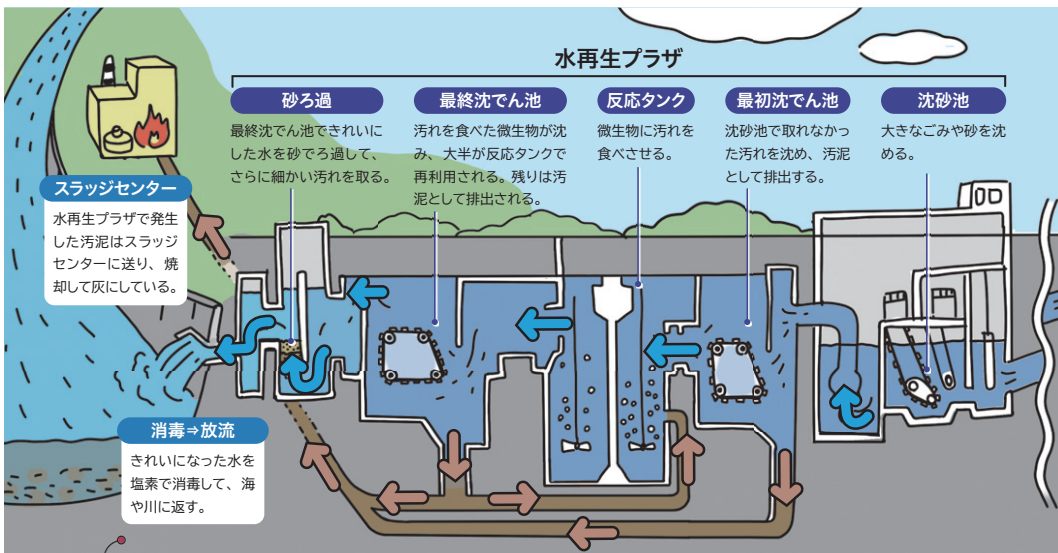
家庭などから排出された下水が下水道管を通り、水再生プラザで処理され、きれいな水になって自然に返されるまでの仕組みを解説します。

札幌市下水道
キャラクター
クリンちゃん



下水道がないと、雨水が適切に排出されず街が水浸しになったり、汚水が放置されて伝染病の原因になったりするんだ。

水再生プラザ



使用料改定の詳細



下水を水再生プラザに運ぶ 下水道管

管路保全課
小野田職員

テレビカメラや目視で管を調査

年間約210kmを目標に下水道管の清掃や調査を日々行っています。管の中には有毒ガスが発生する危険に加え、暑さやにおいもあるため、テレビカメラなどを使用し、安全第一で作業しています。なお、直径2m以上の大きな管で安全に作業できる場合は直接人が入り調査を行うこともあります。

▼下水道管の内部に人が入り調査を行う様子



管の大きさによって異なる修繕方法

下水道管の損傷が道路陥没などの事故につながる恐れがあるため、主要道路の下など優先度の高い場所から下水道管を調査し、適宜修繕しています。管のひび割れは、小さい管は内側に光で固まる補修材などを貼り付け、大きい管はモルタルで補修するなど、規模に応じた工法で修繕しているほか、必要に応じて新しい管に入れ替える工事を行っています。

下水をきれいにする 水再生プラザ

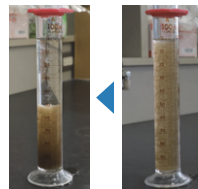
新川水再生プラザ
佐々木職員

25mプール約3千杯分の下水を1日で処理

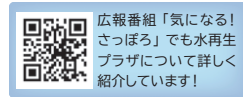
下水道管を通り運ばれた水は、市内10カ所の水再生プラザで処理しています。処理する水量は市全体で1日に約100万m³で、25mプール約3千杯分に及びます。また、プラザでは、急な大雨や機械の故障などにもすぐ対応できるように、24時間365日職員が交代で監視しています。

数百種類の微生物が水をきれいに

下水をきれいにするのは、数百種類の微生物。汚れを食べた微生物が沈む性質を利用し、上澄み部分を放流しています。微生物の動きは気温に左右されるため、季節や汚れ具合に合わせて微生物の数や呼吸に必要な空気量を調整しています。



▲微生物が沈み上澄みができる様子。日常的に反応タンクから採取した水を試験管に入れ、人の目で確認している



広報番組「気になる! さっぽろ」でも水再生プラザについて詳しく紹介しています!

10月から下水道使用料を改定します

問い合わせ先 下水道使用料改定コールセンター ☎ 206-0282

どうして改定するの?

これまで職員数の削減などで費用削減に努め、約30年間下水道使用料を据え置いてきましたが、物価高騰などの影響で、維持管理費が直近10年間で約33%増加するなど厳しい状況です。将来にわたって安定してご使用いただくために、10月から下水道使用料を改定します。

いくら値上がりするの?

下水道使用料の基本使用料と従量使用料を右のとおり改定します。「札幌市上下水道料金等のお知らせ」に記載の「使用期間」の始期が10/1以降分から新料金になります。

●下水道使用料 単価表 (2カ月・税抜)

	汚水排出量 (m³)	単位	改定前 (円)	改定後 (円)
基本使用料	0~20	-	1,200	1,500
	21~40	-	67	87
従量使用料	41~60	1m³につき	91	114
	61~200		118	146
	201~400		145	177
	401~2,000		168	203
	2,001~10,000		199	232
	10,001~		237	265

●計算例 (2カ月で40m³使用時)

水量	下水道使用料	水道料金 (家事の用25mm以下)
0~20m³	基本使用料 1,500円	基本料金 2,640円
21~40m³	20m³ × 87円 = 1,740円	20m³ × 200円 = 4,000円
	3,240円	6,640円
	消費税額 (10%) 324円	664円
	合計額 (税込) 3,564円	7,304円

上下水道料金 (税込) 3,564円 + 7,304円 = 10,868円

〈改定前の下水道使用料で試算すると...〉

1,200円 (基本使用料) + 20m³ × 67円 = 2,540円 (税抜)

2,540円 × 1.1 = 2,794円 (税込)

改定前の上下水道料金 (税込) 2,794円 + 7,304円 = 10,098円

札幌市上下水道料金等のお知らせ 令和8年(2026年)12月1日施行			
令和8年12月分	使用期間10月2日~12月1日	お客様番号	
札幌市中央区大通東11丁目		1732407	
札幌市水道局			
水道 太郎様 (うち消費実額)			
今回ご請求金額	10,868円	(うち消費税額)	988円
基本料	内水道料金(10%)	2,640円	664円
1.5割	下水道使用料(10%)	3,564円	324円
※	お知らせと納入通知書を投函しております。		
今回検針日	令和8年12月1日	今回指針	140
前回検針日	令和8年11月1日	前回指針	100
メーター番号		水道使用料	400
メーター数		汚水排出量	400
		前回使用水量	40m³

検針時に投函されます

使用期間の始期はこちら

新料金になります

使用水量はこちら

見本

私たちが毎日使う水は24時間365日体制の管理で安全に届き、きれいな状態で自然へ返されます。上下水道の仕組みを知っていただくとともに、下水道使用料の改定にもご理解をお願いいたします。

